

「塗装不良の種類」

「PREGIO-HCPS(KYB高輝度化学めっきシステム)の開発」(p.38)に記載

KYB技報編集委員 赤堀正弘

1

塗装不良の代表例

塗装工程においては各種不具合が発生します。それら不具合の内容について本報に記載されているものと代表的なものを簡単に説明します。

1. 白化

乾燥過程で塗膜表面に露がかかったように白くぼけて艶がなくなった状態。

2. 黄変

本来の塗面発色とは異なり、淡黄色から褐色がかった変色を伴って仕上がった状態。

3. シケ

銀鏡めっき特有の白化のこと。

4. 剥がれ, 剥離, 密着不良

不純物などにより塗膜が剥がれる現象。素材面や相間で発生する(図1)。

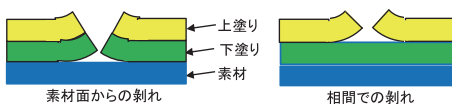


図1 剥がれ

5. わき

塗膜の硬化、乾燥時に、泡状の小さな膨れや穴が生じた状態(図2)。



図2 わき

6. 艶引け

乾燥後、塗膜本来の光沢が出ない状態。または短時間で光沢を失った状態。

7. 割れ, ひび割れ

塗膜に裂け目ができること。割れ目が素材まで達しているもの、いないもの、塗膜表面に浅く交

錯した割れなどがある。

8. 変色

塗膜の明度、色相、彩度のいずれか1つ以上が変化して他の色に変わった状態。

9. しみ

塗膜面に小さな斑点や色むらが生じた状態。

10. たれ

垂直面、傾斜面の塗装時、塗料が下方に流れて塗膜が局部的に厚くなり不均一となった状態(図3)。

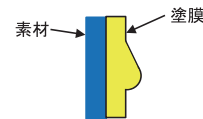


図3 たれ

11. 透け

素地や下塗りの表面が塗膜を通して見え、塗膜本来の色でない状態。

12. 色むら

塗膜の色が部分的に不均一な状態。

13. ごみ(ぶつ)

仕上げ面に異物が付着して突起状となった状態。異物などが保管中の塗料へ混入したり素材面へ付着することにより生じる(図4)。

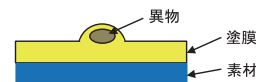


図4 ごみ(ぶつ)

14. はじき

塗装後、塗料が均一に付着せず、塗膜が部分的に凹みを生じた状態。下地面と塗料との間の表面張力の不均等などによって起こる(図5)。

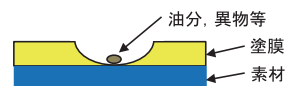


図5 はじき